



分析結果報告書

(整理番号一6)

第 分9418号  
平成27年 3月16日

富士製紙協同組合

様



静岡県公認登録第134-6号

事業者名 立華株式会社

静岡県富士市本市場 422-1 Tel 0545(61)8402

環境計量士 (登録第環3818号) 加藤 雅士



依頼者名	富士製紙協同組合
事業所名	富士製紙協同組合
施設名	PS焼却炉3号機 BF出口
測定年月日	平成 27年 2月 18日
特記事項	分析期間：平成27年 2月18日～ 3月11日

御依頼を受けました排ガス中の物質について分析した結果を下記の通り報告します。

分析項目	単位	分析結果	分析方法
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	毒性等量 (酸素12%換算濃度) 0.025	JIS K 0311 (排ガス中のダイオキシン類の 測定方法)
		以下余白	

- 備考 1. 補正濃度は標準酸素濃度補正方法による補正濃度を表す。  
2. 分析の結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を表す。

分析結果報告書

第 9458号  
平成27年 6月22日

富士製紙協同組合

様



静岡県公認登録第134-6号

事業者名 立華株式会社

静岡県富士市本市場422-1 Tel 0545(61)8402

環境計量士(登録第環3818号) 加藤雅士

依頼者名	富士製紙協同組合
事業所名	富士製紙協同組合
施設名	PS焼却炉3号機 BF出口
測定年月日	平成27年 5月 27日
特記事項	分析期間：平成27年 5月27日～ 6月16日

御依頼を受けました排ガス中の物質について分析した結果を下記の通り報告します。

分析項目	単位	分析結果	分析方法
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m³	毒性等量 (酸素12%換算濃度) 0.019	JIS K 0311 (排ガス中のダイオキシン類の 測定方法)
		以下余白	

備考 1. 補正濃度は標準酸素濃度補正方法による補正濃度を表す。  
2. 分析の結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を表す。

分析結果報告書

第 分9490号  
平成27年 9月24日

富士製紙協同組合 様



静岡県公認登録第134-6号

事業者名 立華株式会社

静岡県富士市本市場 422-1 Tel 0545(61)8402

環境計量士 (登録第環3818号) 加藤 雅士

依頼者名	富士製紙協同組合
事業所名	富士製紙協同組合
施設名	PS焼却炉3号機 BF出口
測定年月日	平成 27年 8月 21日
特記事項	分析期間：平成27年 8月21日～ 9月18日

御依頼を受けました排ガス中の物質について分析した結果を下記の通り報告します。

分析項目	単位	分析結果	分析方法
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	毒性等量 (酸素12%換算濃度) 0.073	JIS K 0311 (排ガス中のダイオキシン類の 測定方法)
		以下余白	

備考 1. 補正濃度は標準酸素濃度補正方法による補正濃度を表す。  
2. 分析の結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を表す。

# 分析結果報告書

第 分 9 5 2 5 号  
平成 2 7 年 1 2 月 2 6 日

富士製紙協同組合

様



静岡県公認登録第 1 3 4 - 6 号

事業者名 立華株式会社

静岡県富士市本市場 422-1 Tel 0545(61)8402

環境計量士(登録第環 3 8 1 8 号) 加藤 雅士

依頼者名	富士製紙協同組合
事業所名	富士製紙協同組合
施設名	PS焼却炉3号機 BF出口
測定年月日	平成 27年 11月 30日
特記事項	分析期間:平成27年11月30日~12月21日

御依頼を受けました排ガス中の物質について分析した結果を下記の通り報告します。

分析項目	単位	分析結果	分析方法
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	毒性等量 (酸素12%換算濃度) 0.088	JIS K 0311 (排ガス中のダイオキシン類の 測定方法)
		以下余白	

備考 1. 補正濃度は標準酸素濃度補正方法による補正濃度を表す。  
2. 分析の結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を表す。